

2026年度 第4種委員会 Q & A

☆2026香川県ジュニアサッカーリーグ・確認事項

2026年2月21日

No	項 目	Q ; 質問	A ; 答え
1	審 判	リーグについては1人審判制にて実施となっているが、予備審（スタンバイレフェリー）を配置するのか？	配置しない。但し、チーム事情にて2人審判制、3人審判制にて実施してもかまわない。
2	審 判	4級審判員が主審をしてもよいか。（全部共通）	可能である。
3	参加資格	登録外の選手は参加できるか？	全ての部において参加できない。 ★当該審判員が試合毎に選手証で確認する。
4	指導者資格	本大会におけるベンチ入り指導者のライセンス確認は？	当該審判員が試合毎に指導者ライセンス証で確認する。 当該チームのベンチ入り指導者全員はライセンス証を提示する。 但し、試合途中でのベンチ入りは認めない。
5	参加資格	選手証を提示できない場合の取り扱いについて	出場できない。 上記条件にて万が一、試合が成立しない場合は不戦敗(0-5)にて処理する。
6	参加資格	チーム内の女子選手の参加部への資格は？	男子選手と同様とする。
7	参加資格	年間を通じて、違うチームに移籍できるか？	できない。 但し、年2回の移籍期間を設ける。（期間外の承認はしない。） 【1回目】2026年8月1日から2026年8月7日の間 【2回目】2026年12月22日から2026年12月31日の間
8	参加資格	前期参加チームとは違うチームに移籍した場合、移籍チームにて出場できるか？	後期リーグは1回目の移籍期間に移籍が完了していれば、後期リーグから移籍先のチームでの出場は可能とする。次に2回目の移籍期間に移籍した選手は移籍先チームで後期リーグ及びジュニアチャンピオンシップには出場できないがその他の大会には参加できる。また、前期リーグ内、後期リーグ内での選手の出場できるチームは1チームに限定する。この場合、個人の試合出場の有無は関係なく、登録チームのリーグ戦参加の有無にて可否を判断する。
9	参加資格	新規登録選手は出場できるか？またその登録期間はあるか？	新規登録選手は出場できる。また登録についての期間制限はない。
10	参加資格	一登録チームから同一部に複数チーム参加できるか。	複数チーム参加を認める。ただし、同一部内での選手の重複参加及び移動（前期期間内・後期内期間内）は認めない。しかし、後期に向けチーム編成を変更し移動することは可能とする。 チーム名は登録名+アルファベット1文字とし、チームが明確に識別できることとする。
11	参加資格	チームとして後期リーグからの参加はできるか？	参加できる。 但し、各部とも3部リーグへの参加とし、戦績により順位を付けることとする。
12	参加資格	違う部（カテゴリー）への選手の重複参加は可能か？	重複参加を認める。 U-10の選手はU-12・U-11に、U-11の選手はU-12に参加できる。 ただし、試合日程は重複選手を考慮に入れての編成はしない。
13	日程変更	チーム事情での日程変更は可能か？	【前期リーグ】 学校行事での日程変更は下記条件を満たす場合についてのみ認める。 ①学校行事での変更の場合。 ・同一ブロック内全チームの承諾が得られること。 ・試合の1週間前までに変更後の日時/会場が決まっていること。その内容と併せて学校行事であることを証明するエビデンス等を4種委員会に提出し承諾を得ること。 ②学校行事以外での変更の場合 ・一切の変更を認めない。 ・尚、虚偽の申告があった場合、次年度のリーグ参加を認めない。 【後期リーグ】 一切の変更を認めない。 【備考】 日程変更は学校行事の場合のみ認めています。ただし、ベストメンバーでの参加に配慮するためではありません。 棄権は日程変更が不成立の場合やインフルエンザ等の感染症により出場不可の場合の取扱いになります。 自チームの都合ではなく、相手チームがあるということをご認識願います。（相手チームはその分試合経験数が減少します。） 2025年度につきましては一切の例外を認めません。 虚偽の申出などを確認した場合には、次年度のリーグ参加をお断りします。
14	その他	不戦負けチームとの戦績はブロック成績に反映されるか？	ブロック成績に反映する。

☆2026 J F A全日本U-12サッカー選手権/香川県少年サッカー選手権/香川県ジュニアチャンピオンシップ・確認事項

No	項 目	Q ; 質問	A ; 答え
1	審 判	参加チームは3級以上での帯同参加が必須か？	2人審判制にて実施とする。主審は有資格者であれば構わない。

☆2026 J F A全日本U-12サッカー選手権参加資格・確認事項

No	項 目	Q ; 質問	A ; 答え
1	参加資格	U-11のチームが本大会に参加可能か？	リーグ（U-12の部・前後期共）に参加のチームにのみ参加資格を付与する。すなわち、JFA全日本U-12選手権の参加チーム数はリーグU-12の部の参加チーム数を上限とする。 例①：チームはU-12の部に1チーム参加であれば、全日本U-12へは1チームのみ参加可。 例②：チームはU-12の部に2チーム参加であれば、全日本U-12へは2チームもしくは1チーム参加可。

☆2026女子合同チーム・確認事項

No	項 目	Q ; 質問	A ; 答え
1	参加資格	合同チームに参加するにあたり、必要なことは？	日本協会の登録選手であること。女子スクールと同じ区割り（東讃・高松・中讃・西讃）のチーム同士で合同チームを編成すること。年度当初に合同チームに選手をエントリーした場合、所属チームは各女子大会への参加を十分に配慮すること。所属チームのスタッフは合同チームのスタッフ（指導者・審判）として協力体制が取れること。

☆2026トレーニングセンター・確認事項

No	項 目	Q ; 質問	A ; 答え
1	参加資格	各トレセンへの参加資格は？	日本協会の登録選手であること。一時的であっても登録されていない選手は参加できない。 （登録されていないとは、抹消状態あるいは各申請中のため、未登録（選手証を発行できない状態）であること。）
2	参加資格	トレセン選手が移籍した場合は？	地区トレセンは、移籍完了後、同一地区での移籍で移籍先の代表者の承諾書があればそのまま参加できる。 県トレセンは、移籍完了後、移籍先の代表者の承諾書があれば参加できる。 移籍が完了していない状態（No.1参照）は、参加資格がないため参加できない。

☆2026審判必要ライセンス・確認事項

No	項 目	Q ; 質問	A ; 答え
1	審判資格	JFA全日本U-12サッカー選手権、マルナカカップ香川県少年サッカー選手権、三和工業カップ香川県ジュニアチャンピオンシップ、クーバーカップU-11サッカー選手権の審判は何人制か？	左記の大会は、二人制審判（主審・副審）にて行う。 サッカー審判有資格者であれば級は問わない。（4級で可） それ以外の大会については、従来通り一人審判にて行う。

☆2026指導者必要ライセンス・確認事項

No	項 目	Q ; 質問	A ; 答え
1	指導者資格	JFA全日本U-12サッカー選手権、マルナカカップ香川県少年サッカー選手権、三和工業カップ香川県ジュニアチャンピオンシップ、香川県ジュニアサッカーリーグ(U-12/U-11/U-10)、クーバーカップU-11サッカー選手権、瀬戸大橋記念公園カップサッカー大会(U-10)について	ベンチ入りする役員（指導者・トレーナー）は、全員D級以上の日本協会公認指導者資格保有者とし、ライセンス証を提示できること。